

# ハノーバーメッセレポート



今回はドイツで4月に開催された世界最大規模の産業見本市Hannover Messe 2019に富士通も出展した内容を、少しだけ紹介します。ハノーバーメッセはヨーロッパでは50年以上続く歴史ある産業見本市で、ドイツ中部にあるハノーバー市で開催されます。



2019年実績は総来場者22万人、出展社数は全世界から5800社出展した中、富士通は今年のものづくり、デジタルアニーラ関連のソリューションを中心に出了展しました。

開催期間は4/1～4/5の計5日間と日本の展示会と比較すると開催期間が少々長めです。富士通ブースへは、ドイツを中心とした製造業、自動車業の多数のお客様に訪問頂きました。日本から来られたお客様、現地JOC企業のお客様にも富士通ブースへ立ち寄って頂き、5日間通じて大盛況でした。



ドイツのIndustry 4.0に対応したものづくりソリューションの一環として、昨年のCOLMINA Intelligent Dashboardソリューションに続き、今年は富士通の業務ノウハウを生かしたCOLMINA V2.0シナリオを中心に出版しました。その中でも、投入計画の最適化シミュレーションを行うことができる「生産影響最小化」シナリオは反響が非常に良かったです。ドイツのお客様は今最もデータ活用に注目しており、熱心に説明を聞いて頂きました。



このようなロボットアームを使って、デジタルアニーラを工場に適用するコンセプトデモを紹介。やはりモノが動くギミックがあるとつい見入ってしまうのは私だけでしょうか？



さらにミニステージ上では日本から参加した富士通のCOLMINA部隊メンバーが、インタビュー形式で生産影響最小化シナリオの紹介にも挑戦。さすがに英語でのライブトークには少々緊張気味の様子。



日独産業協会主催の日独経済フォーラム様のガイドツアーも富士通ブースにお立ち寄り頂きました。最新のダッシュボードソリューションはグラフィックもきれいで目をひきます。



ちなみに毎年、富士通ブースにはコーヒーを煎れる富士通ドイツ自慢のプロがいます。是非、次回のハノーバーメッセでは富士通ブースにお立ち寄りください。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン（総合窓口） 0120-933-200

受付時間 9:00~17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター

[www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/manufacturing/monozukuri-total-support/colmina](http://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/manufacturing/monozukuri-total-support/colmina)